

私保護しませね

No.50

子どもの育ちを支える
～保育リボン～



Contents

- 会長・副会長振り返り・・・2
- キャリア先生の紹介・・・6
- こんな活動やってます・・・4
- 令和2年度各部活動報告・・・8

わあ～、お家が小さく見える～ 川も海も見えるよ～

標高420mの大道山に登った時の子どもたちの声です。この大道山は高津川河口に広がる砂丘地帯の背後に位置し、「打歌山（うちうたやま）」ともよばれており、万葉集で、柿本人麻呂の歌にも登場する山です。

この大道山には毎年、年長児とその保護者が親子で山頂を目指します。険しい登り口から入るので、2時間くらいかけてゆっくり登ります。山頂に着いたときの景色は最高！！

美しい日本海と益田平野が見渡せる山です。

認定こども園 原浜保育所 所長 吉村里恵



<http://www.sweet-house.jp/shimane-shihoren>



この任期に思いつく

島根県私立保育連盟会長

くもぎ保育園 園長 吉田 哲明

令和の時代が穏やかになるように願っておりますが、今年度はコロナに始まって、コロナで終わりそうな1年です。保育形態も大きく変えなければならなくなり、子どもたちに何をしてあげられるのか、とても考えさせられました。

私保連の役職も、通算20年余りになりました。一人では何も出来ませんし、一人でするものでもありません。これまでにたくさんの方々と親しく出会い、たくさんの方々に、支えていただき今日に至りました。誠にありがとうございます。

役職に就くということは、とても大変なことです。確かに自園があつてのもの

しかし、忙しくても、保育界のために少しでも何か出来ることがあればという気持ちで、大切なのではないのでしょうか。

私保連の活動には様々なありますが、各専門部の活動を通じ、会員園の皆様の意見を集約しながら、取り組んできたところです。今後も、変動する保育情勢を見つめながらいかなければと思います。皆様方のご支援をいただきますよう、今後ともよろしくお願いいたします。

任期を振り返って

副会長 (認) ふたば第一こども園 中山 哲夫

松江地区は二年任期の順番で役員を選出していますので、私も間もなく交代となります。コロナ禍で然したる動きもできず大変申し訳なく思っています。

さて、予測を超えるスピードで少子化が進捗し松江市においては昨年度4月で100名以上あった待機児童が本年度4月には忽ち皆無となりました。依然として企業主導型保育所の動きは活発であり、いずれの保育団体にも属さない独立独立歩の認可保育所の姿も目立つようになってきました。各保育団体もその鼎の軽重が問われているのかもしれない。業界全体が正念場に差し掛かっているように思えます。

副会長 出雲サンサン保育園 須谷 紀子

二年前、年号が「令和」となり新時代を迎えました。同時期に副会長を仰せつかり、理事会への参加や研修顧問として研修のお手伝いをさせていただきました。

その間、「幼児教育・保育の無償化」による給食費問題や「公定価格包括式」ではなく積み上げ方式の堅持をするなど制度改革により、まだまだ不明な点が多く、様々な情報が必要としていたところへ、一早く私保連からたくさんの情報が届き、大変助かりました。また、思いもよらぬ「新型コロナウイルス」により保育現場は緊張感に包まれました。それにより、毎年恒例の私保連研修会は開催に向け、あらゆる案を重ねましたが断念せざるを得ない状況となりました。今後の変化に柔軟に対応しながら充実した研修の実現ができることを願っています。

コロナ禍において、今後の世の中の変化がどのように保育に影響していくのか戸惑いは隠せませんが、私保連から発信される情報により、会員園が戸惑うことなく保育に従事できればと思います。

副会長 あゆみ保育園 海原 泉

今期、広報部副部長から副会長を仰せつかり、引き続き広報部に関わらせていただきました。特に今年度はコロナウイルス感染症による影響で第63回全国私立保育園研究大会が中止となり、発表予定だった「ひろせ保育園」の発表内容を集約して掲載させていただきました。研究大会が中止となったことは残念でしたが、広報誌に発表内容を掲載し皆さんに知っていただけたことはコロナ禍でもできたこととして良かったと思います。また、保育園の活動紹介やフレッシユ先生、キャリア先生の紹介などたくさんの皆様にご協力いただきありがとうございます。コロナ禍でも、保育現場は子ども達のために日々の保育を工夫しながら取り組んでいるという事を広報誌を通して感じることが出来ました。

今後とも会員園の皆様楽しんでいただける広報誌作りにご協力をお願いします、ご挨拶とさせていただきます。





たのしいみそ作り

久手保育園 園長 森山 尚美

海と山に囲まれた自然豊かな環境にある久手保育園です。

久手保育園は、『豊かな感性を育む・体力作り・食育への取り組み』という保育方針のもと、五感で感じられる保育に取り組んでいます。

なかでも、6年前から続けているみそ作りは、子どもたちが楽しみにしている食育活動のひとつです。なんでもお店で買うことができる時代ですが、保育園の子どもたちに身近な食材に関心を持ち、自分たちで作り、おいしく食べる経験をしてほしいという願いから年長さんが、毎月3キロの味噌を仕込んでくれます。

大きな袋に茹でたての大豆に麹と塩を入れると「うわぁ～お父さんのビールのにおいがする!」「なんだか酔った気分だわ」なんて笑顔いっぱい混ぜる子どもたち。次は二人一組になって、転ばないようにしっかりと手を繋ぎ、やさしく袋の上から踏み混ぜていきます。息を合わせて、「いっちに!いっちに!」

足踏みをする、足からも大豆の温かみが伝わってきます。しっかり混ぜると、今度は、力を込めて味噌仕込みがスタートです。大きめの味噌玉を握り、空気が入らないよう力いっぱい味噌樽めがけて入れていきます。力が入りすぎて樽ではない所に飛んでいってしまうこともあります。そこはご愛嬌♪「やさしく投げたら、やさしい味になるんだよね」の声に今度はやさしい顔つきになる様子がとってもかわいらしいです。

保育園で使う味噌は全て手作りの『くってみそ』(久手みそ)です。

それを食べた保護者さんからの勧めで、地域の文化祭で地域の方々にも振る舞うことができるようになってきました。地域の方からも「へえ～子どもたちが作ったのかい!すごくあまくておいしいねえ」とたくさん声をかけてもらい、子どもたちも自信がつく活動になっています。

やっ
て
ま
す

泥んこあそび

あかえこども園 副園長 岸川 真理子

「こんな遊び、楽しそう!これ作ったら、面白そう!」保育者のそんな思いから園庭の環境作りに取り組んでいます。今年度は全保育者が主体的に関わろうと季節毎に振り返りの会を持ちました。子どもの姿やつぶやきなどのエピソードを出し合い考察し、更に次の季節にどんな環境を準備するかということも、具体的に検討し実践に移していきました。

春には水道の近くに泥んこコーナーを作りました。全身泥だらけになりダイナミックに遊ぶ子、泥の硬さや湿り気を調整しながらじっくりとおままごとを楽しむ子もいました。夏には、保護者さんから頂いた桶で遊びました。様々な形の桶を組み合わせウオータースライダーを作り、水や土、木の実などなんでも転がしていました。築山を利用したり、おもちゃの上に桶を置き自分たちで傾斜を作り出したり、更には分岐するスライダーにも発展しました。一時はテラスの前まで桶が張り巡らされ、まるで工事現場のようでした。

また、保育者も子どもの遊びを観察することで、今ある園庭を新たな視点で見ることができ「こうして遊びたいんだね、それならこうしてみようか」と遊びやすいように環境を整えていきました。コロナ渦で外部研修への参加が少ない今年度でしたが、子どもの姿と園庭の環境をみんなで具体的に話し合い、思いや願いを共有することは、私たち保育者にとってとても有意義な時間となりました。

子どもの遊びはこちらの予想を超える内容や広がりがあり、驚き感じます。一方で私たちの思いが先走ると、遊びが子どもの実態に合わず、行き詰まることもありました。子どもたちと一緒に遊び、発達や遊びの流れを見ながら環境を作ることが大切だなあと感じています。子どもたちが自分の好きな遊びに創意工夫を凝らしてじっくり関わり、草花や虫、水や土などの自然と仲良しになりながら、心もからだも大きく育てほしいと願っています。



第3ブロック

美郷町／おおち保育園

長畑 知美 先生



おおち保育園のキャリア先生を紹介します。保育歴20年になる主任保育士の長畑知美先生は、優しい笑顔がとても素敵で、子ども達や職員から「ともみ先生」と呼ばれ、親しまれています。

伝えることが上手な先生で、子どもへも、職員へもわかりやすく話してくれたり、相手が納得できるようにわかりやすく伝えることができます。温和でユーモアもある楽しい「ともみ先生」のクラスは、ほっこりしていて子どもらしい姿がいっぱいです。また、ピアノがとても好きで、先生のクラスからは、子ども達の元気な歌声が聞こえています。

今年度は、0歳児クラスのもも組の担任として、初めて子育てをする保護者のサポートをしたり、給食の先生と連携をとりながら保護者に離乳食を勧めたり、一番小さな子ども達が安全で安心して過ごせる保育環境作りをされています。

ご家庭では双子の男児のお母さんである「ともみ先生」。仕事と双子の育児の両立はとっても大変だと思いますが、これから頑張ってくださいね！応援しています！！

(主任保育士 中田 香緒里)

子どもたちから、元気パワーをもらいながら、笑顔いっぱい仕事と育児を楽しみながら頑張ります！！

第4ブロック

浜田市／おぐに保育園

左から 森本 理香 先生
中村 裕子 先生
岡本 幹子 先生



子ども達と日々成長しながら頑張ります！



保育方針の一つに「四季折々の自然にふれ、工夫して遊びを深める中で、自然と響き合いながら心身の発達と生きる力を育てる」とあり、今も園庭で3名の先生は雪にもぐれながら子ども達と一緒に雪遊びを楽しんでいます。遊びを通し共感しあいながら、子ども達の元気な笑い声や笑顔を引き出すプロの技にはいつも感心します。コロナの影響により行事計画は変更を余儀なくされその都度ミーティングを繰り返してきました。3名先生の経験とアイデアにより楽しく子どもたちは

保育園生活を送ることが出来ました。

先生達の前では子ども達はいつもスターになれる。保護者からも慕われる存在であり、元気な声が響くこの保育園は地域にとっても大切な場所になっています。関わる全てが大事な存在であり、支えあいながら頑張る先生達の姿は頼もしくかっこいいです。一緒に仕事をできることに感謝しています。

※もぐれる：石見地方や広島の方で「まみれる・まわりつく」といった意味

(園長 山崎 央輝)

キャリア先生の紹介

第1ブロック

隠岐／けいしょう保育園

杉原 利恵 先生

海士町で唯一の『けいしょう保育園』笑顔が素敵な保育リーダー“杉原利恵先生”を紹介します。故郷の子どもたちの子育てに携わりたく、短大卒業後より本園で勤務しています。

杉原先生は、子どもたち一人ひとりに向き合い、細かなところまで気づかう丁寧な保育をしており、いつも一生懸命で最後まで妥協しない姿に好感がもてます。

子どもたちは自分の気持ちを受け止めてくれて、一緒に笑い・考え・頑張り・喜び・・・共感してくれる杉原先生が大好きです。周りの人の気持ちを考え、優しく笑顔で包んでくれるので、みんなが安心できる存在です。又、話しやすい人柄なので、保護者の方からの信頼も厚く、職員間でも気軽に相談しやすいのでお姉さん役として慕われています。

今年度は子育て支援センターの担当で、未就園の親子の子育てを温かく応援しています。敷地内には『子育て支援センター』『放課後児童クラブ』が併設され、町の子育ての拠点となっていますので、これからも海士町の子どもたちの成長を応援し、みんなが笑顔になれるよう一緒に頑張りましょう！

(主任保育士 沼田 睦美)



かわいい子どもたちの笑顔に癒され、パワーをもらえることに日々感謝しています。これからも子どもたちと楽しい時間を共有し、子どもたちが笑顔いっぱいになれるよう頑張ります。

第2ブロック

出雲市／ひらた西保育園

原 真由美 先生

ひらた西保育園(出雲市)のキャリア先生、“まゆみ先生”を紹介します。今年度は1歳児の担任をしながら、園長・主任をサポートする立場で園全体のことに気配り、目配りをする大変重要なポジションで頑張っています。

子どもの目線から見たときには、すべての思いをしっかり受け止めてくれる「お母さん」のような存在であると思います。イヤイヤ期真っただ中の子どもの思いをほわっ♥と温かく受けとめ、気持ちの立て直しを図ることが魔法のようにできてしまうのです。(不思議！)

先生たちからの信頼も厚く、親身になっていろんなことを一緒に考えたり、応援してくれる優しくて頼れる先生です。

自身も子育て真っ最中。家庭と仕事の両立は大変だと思いますが、後に続く先生方がワークライフバランスを整えながら、無理なく働くことが出来る職場環境となるよう自身の実践を通してどんどん提案してください。これからも子どもたちの健やかな成長を願って一緒に頑張りましょうね。

(園長 曾田 美津子)



子どもたちが毎日安心して笑顔で過ごせるように、自分自身も心とからだを充実させて頑張りたいと思います！



予算対策部 令和2年度活動報告

部長 川上 雅文

全国私立保育園連盟 予算対策委員会関係

- 第1回 令和2年度 全私保連 予算対策委員会
期 日：令和2年6月16日(火)
場 所：参議院議員会館 1階講堂
出席者：コロナ禍のため島根県は参加せず
- 第2回 令和2年度 全私保連 予算対策委員会
期 日：令和2年10月13日(火)
場 所：参議院議員会館 1階 101会議室
島根県選出 国会議員事務所(5か所)
出席者：1名(川上部長)

島根県保育三団体関係

- ①島根県保育三団体 第1回代表者会議
期 日：令和2年7月6日(月)
場 所：浜田ワシントンホテルプラザ2階すみれの間
出席者：県保協3名、日保協3名、私保連2名
(今年度私保連が幹事団体：コロナ禍の為入室制限あり)

- ②県子ども・子育て支援課との意見交換
(知事への要望事項等事前協議)
期 日：令和2年8月26日(水)
場 所：いきいきプラザ島根401会議室
出席者：県3名、県保協5名、日保協3名、私保連4名
- ③文教厚生議員連盟 要望説明
期 日：令和2年9月16日(水)
場 所：議事堂別館1階会議室
出席者：県保協5名、日保協3名、私保連2名
(コロナ禍の為入室制限あり)
- ④保健医療福祉部会 要望説明
期 日：令和2年9月16日(水)
場 所：議事堂別館1階会議室
出席者：県保協5名、日保協3名、私保連2名
(コロナ禍の為入室制限あり)

陳情行動

- 期 日：令和2年10月13日(火)
場 所：島根県庁 知事会議室 県健康福祉部長室
出席者：県保協2名、日保協2名、私保連2名
(コロナ禍の為入室制限あり)

【請願署名カンパ活動内容】 請願署名総数 16,733名(108園)

カンパ金総額 849,255円(104園：振込手数料19,888円) 総計 869,143円

予算対策部では、コロナ禍の為6月の全私保連第1回予算対策委員会には出席できませんでした。しかし秋には、会員皆様のご意見、請願署名カンパ金を頂き、島根県へ、また国への要望案として提案させていただきました。

今年度、県知事へ①国が定めた補助事業を全国一律で実施できる仕組みの構築、②退職手当共済制度の公費助成の継続並びに職員の更なる処遇改善を国への要望としてお願いしたいと申し出ました。

国の担当者へは、現在の国の補助事業については、「使い勝手が悪いものが多いので、現場で使いやすい補助事業に改善してほしい」という意見を申し上げました。地元選出の国会議員の先生方には、島根県では市町村負担の1/4の補助額が捻出できないために補助事業を断念しているところが多くあることを伝え、後押しをしてほしいと強くお願いしました。合わせて島根県において急務である人口減少地域での小規模保育所の経営基盤強化を今年も要望してまいりました。

そんな中、「保育の質」の向上のためにも職員配置基準改善、職員の処遇改善の実現、また、積み上げ方式による公定価格の堅持等を強く訴えてまいりました。

任期を終えて思うこと

予算対策部長 荒茅保育園 川上雅文

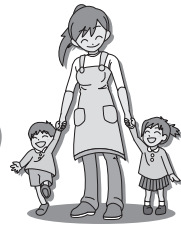
私保連にとって予算対策部は、非常に重要なものであることを実感しました。皆様方からのご意見(請願)やカンパ金を実りあるものにしなければならないというプレッシャーでいっぱいでした。

現在、国は、待機児童解消を目指し保育関連に大きな予算を充てていますが、少子化が進み、待機児童問題がなくなってくると大幅な予算カットをしようとするでしょう。国家の将来を担う子ども達の育成のための予算を削られていいはずがありません。そのためにも私保連が粘り強く、県や国に主張し続けなくてはならないと痛感しております。

福利厚生充実による優秀な人材確保と
職員の皆さまに安心して働いていただくために

職務災害トータルプラン

(業務災害総合保険)



特長1 業務中や通勤途上のケガを職員の人数に関係なく補償します。

特長2 保育園の職員全員を無記名で補償します。
※パート、アルバイト、派遣職員も補償できます。



特長3 職員の増員・入れ替わりも自動的に補償します。
※年間総収入による保険料で、人数の報告・精算などは不要です。

特長4 労災事故の賠償金や訴訟時の弁護士費用を最大5億円まで補償できます。
※長時間労働等による精神障害や過労リスクにも対応できます。

特長5 病気による入院の補償や、加えて、がん通院の治療費補償もセットできます。

お子さまの成長を安心して見守るために

キッズガード

「園児総合保障制度」(こども総合保険)

新型コロナ
ウイルス感染症
に対応!!

特長1 団体割引適用 約65%割引(加入者5万名以上の割引率)
保育園が窓口の団体加入制度だから、団体割引・損害率による割引が適用されています。

特長2 24時間補償 ケガによる入院・通院は1日目から補償
ケガによる入院・通院など、園児をとりまく様々なリスクに対応した保障制度です。

特長3 ご家族の賠償事故も対象 国内示談交渉サービス付き
個人賠償責任補償は園児とご家族が対象です。

特長4 お電話一本でお支払い 簡単支払特急便
ケガによる入院・通院で10万円以下のご請求は、お電話一本で保険金をお支払いします。
※ご利用にあたっては所定の条件があります。



引受保険会社

AIG損害保険株式会社

山陰支店 〒690-0006 松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル6F
TEL:0852-26-2781 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

※この広告 は保険商品の特長をご案内したものです。詳細につきましては、パンフレット等をご覧ください。弊社までお問い合わせください。

B-210096



研修部 令和2年度活動報告

部長 舟谷 法子

●職員研修

場所：パルメイト出雲

日時：令和2年9月10日（木）

講師：飯田和也氏

コロナ感染症拡大防止のため、開催中止

●会計研修

場所：ニューウェルシティ

日時：10月中旬→令和3年1月21日（木）

講師：菅野 哲氏

コロナ感染拡大防止のため、10月から1月に延期をして開催を試みたが、中止。

●食育研修

場所：パルメイト出雲

日時：令和3年1月9日（土）

9時15分から11時45分

講師：島根大学医学部 教授 橋本龍樹氏

演題「食事は育児の土台」

コロナ感染症拡大防止のため、今年度は参加定員を例年の半数40名、各園1名と限定し半日の研修としたが、令和2年12月22日（火）コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、参加者・関係者の健康面・安全面を最優先すべきと判断し、中止といたしました。次年度以降は、充実した研修を改めて計画いたします。



青年部 令和2年度活動報告

部長 岩倉 善光

平素から青年部の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

令和2年度の活動として、1月23日（土）に出雲市 朱鷺会館に於いて、島根大学 大学院教育学研究科 原 広治教授をご講師にお招きし全体研修会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、参加者・関係者の健康面・安全面を最優先すべきと判断し中止と決定させていただきました。

安全衛生もさることながら、青年部の全体研修会はやり取りを重視する演習形式としており、活発に意見や悩みを交わしてもらうといった内容である為、リモートや座学のみといった方法では本研修の良さを発揮する事は出来ないと考え苦渋の決断をさせていただきました。

この度のコロナ禍の中、常に感染の危険と先の見えない不安を抱えながら、子ども達の健やかな発達の為に考え、変化を取り入れ尽力された保育者の皆様はとても誇らしいと思います。働き続ける事が難しい職種となってしまった保育職ですが、この度はベテランも新卒保育者も共に悩み研鑽を重ね保育に取り組んでこられたと思います。

次年度は今回の反省を糧として改めて計画をさせていただき、先生方の保育へと向かう姿勢がより高まる事を信じ、今後も役員の先生方と共に盛り上げ共に成長していきたいと切に願います。

末筆ではございますが、任期中は青年部部長と島根私保連事務局を兼任させていただきました。加盟園の先生方へは沢山のご迷惑をおかけしてしまいましたが、無事に終える事が出来ました。島根私保連会員の皆様のご理解とご協力を今後も賜りますようお願い申し上げ令和2年度の活動報告とさせていただきます。ありがとうございました。

編集後記

会員の皆様方をはじめご執筆をいただいた先生方にはご協力をいただいたこと厚くお礼申し上げます。2年間ではありましたがたくさんの方々に助けていただきながら広報部の仕事を無事に終えることができました。本当に有難うございました。社会情勢が目まぐるしく変化していく中で保育所の役割、子どもたちの命を守ることなど考えることができました。

これからもいろいろなことがあると思いますが、皆様方にはくれぐれもお身体に気を付けられますようお祈り申し上げます。
(川本北保育所 戸田久美子)

調査部 令和2年度活動報告

部長 山崎 央輝

調査報告書と致しまして「保育施設における医行為及び医療的ケア児受け入れに関するアンケート」の調査結果をまとめましたので報告させていただきます。このアンケートは県内私保連加盟園を対象に行いました。回答率は71.4%となり、この調査結果が今後の施設運営にお役立ちいただければうれしく思います。ご多用の中、アンケート調査にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

尚、アンケート内容は私保連ホームページより開示しております。

■調査目的

島根県私立保育園連盟加盟施設内における利用児童に対し、「医師、看護師等の医療に関する免許を有しない者」が行うことができる「医行為」及び「医療的ケア」について、利用児の健康管理が安全に行われることを、アンケート調査を行い明らかにしていくことを目的とします。

■調査（対象・内容・期間・集計・開示）

*対象：島根県私立保育園連盟加盟園施設

*内容：調査目的による

*期間：令和2年9月

*集計：令和2年12月

*開示：令和3年1月予定



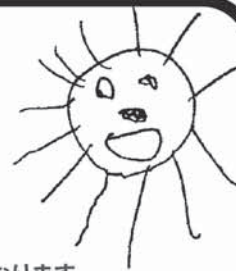
■調査部総括

医行為の範囲については医師法等で示されており、施設内で専門的知識を以って対処を行う必要がある。しかしながら、本調査により簡易的な応急処置は医行為の範囲には入らないだろうという認識があるのが現状。また、人材の確保及び施設の設備、研修の量など、ケア児の受け入れには充分とは言えない現状が多数を占める結果となった。保育所に医療は必要ないという意見もある中、必要としている利用者もおられるのは事実であることから、今後の保育の在り方を考える時期なのかもしれないと思われました。保育施設にとってはリスクを伴うことであることから慎重に取り組む内容であることは間違いありません。

任期を終えて思うこと

当初、調査部の取り組みとして、保育料の無償化や給食費の徴収などの調査課題があるところでしたが、社会情勢に鑑み調査内容の見直しが行われ、のぞみ保育園（江津）の松島園長先生と一緒に保育施設における医行為の範囲を主に調査対象として取り組んできました。あっという間の2年でしたが、コロナ禍の気ぜわしい中アンケートにご協力を頂きありがとうございました。この調査を通してケガを治す行為について考えさせられました。手当をするという行為は文字通り手を当てるという事であり保育施設において傷を治す行為を通して心に寄り添う事にもなることに気づかされました。コロナ禍によりコミュニケーションを図ることが難しい中ではありますが、心がつながる保育を目指し日々を送ろうと思います。ありがとうございました。

園および園児をさまざまな リスクからサポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。

公益社団法人全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、

園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん

「園賠償責任保険」

「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」

「特別保育事業賠償責任保険」など、

園経営におけるリスクに関する保険をラインナップ
しています。また、それらを総合的に補償する
セットプランもご用意しております。

やくいんのほけん

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクを補償します。



上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

〈引受保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社 担当課:公務第二部 文教公務室 TEL:03-3515-4134

連絡先



公益社団法人全国私立保育園連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL **03-3865-3881**
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育園連盟推奨(総代理店)

導入費用
無料



きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは
伝えきれない園での豊かな活動、
子どもたちが自ら学び・育つ姿を
「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化

子どもの
学び・育ちの
見える化

緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大 9 カ月

利用料無料！

契約更新後も料金そのまま！

年間一括利用料6万円

利用しやすい価格に
なりました！

ひと月
あたり **5,000 円** (税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金に変更になる可能性がございます。

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、太田>

19-T07380 2020年3月作成



保育リボン

わたしたちは子どもの育ちを支え、
みんなの笑顔があふれる社会を目指します。
(全国私立保育園連盟)



私保連しなねNo.50

発行日／令和3年(2021)3月12日

発行者／会長 吉田 哲明(くもぎ保育園)

発行所／島根県私立保育園連盟

編集者／青木 豊美・戸田 久美子(広報部)

